

あま市の円空仏

～旧家に秘蔵された仏たち～

愛知県内で確認される円空像数は、都道府県別最大の約3200体です。

あま市内でも、個人蔵の像などが30体ほど見つかっています。

本展では、個人蔵の円空仏と同家に伝わる仏像などを紹介いたします。

この機会に是非ご覧ください。

えんくう 「円空」とは？

寛永9(1632)年美濃国生まれ。

元禄8(1695)年入寂。

北海道や近畿地方などの各地を巡錫し、約5400体の円空仏や1700首余の歌をのこしました。

えんくうぶつ 「円空仏」とは？

円空によって彫られた円空仏は、各地にのこされました。

特に、愛知県・岐阜県にて多く見つかっています。

あま市周辺では、名古屋市の荒子観音、津島市の千体仏地蔵堂などに多数所蔵されています。

本展では、あま市内の個人蔵の「観音菩薩立像、稻荷、護法神」などを紹介します。



【お問い合わせ】

期間：2月15日(日)～3月17日(火)

●会場 あま市美和歴史民俗資料館

●入館料 無料

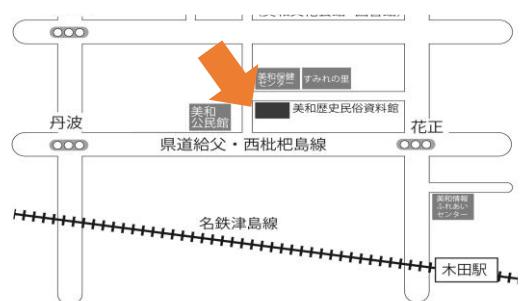
●休館日 水・木曜日

●問い合わせ先

あま市美和歴史民俗資料館

☎052-442-8522

【ご案内】



名古屋鉄道津島線「木田駅」から北に徒歩約15分
駐車場有(無料)